



みなづき かぜまちづき あおいづき  
水無月・風待月・葵月

### 水無月の由来

酷暑で水も枯れ尽きる様子。旧暦の6月は今の7月なので夏真っ盛り。

### 二十四節気

夏至 21日ごろ

北半球では昼の長さが最も長く夜が短くなる。

# らいぶらりい



倉吉北高図書館  
2018.6.15

北高祭も目前。準備を急ピッチで進めている毎日だと思います。  
クラス全員で協力して、この一大イベントを成し遂げましょう！  
図書委員による企画もありますので、お楽しみに！！

## 知る沖縄戦 6月23日沖縄慰霊の日

沖縄は日本で唯一戦場となった場所だ・・・1945年3月、アメリカ軍が沖縄に上陸した。その後3か月にわたって戦いが続いた。沖縄戦では子供も大人も関係なく、軍人の手伝いをさせられていたため、軍人も住民もまぜこぜになった地上戦となり、軍人よりも住民の方が多く命を奪われた。

6月23日、日本軍のトップ牛島司令官が自決し、日本軍という組織としての戦いは終わった。だが、実際はアメリカが沖縄戦の終わりを宣言したのは7月2日、沖縄や南西諸島の日本軍が全面降伏したのは9月7日だった。それまで多くの犠牲者が出続けた。

沖縄県は組織的戦闘が終結した6月23日を戦死者の霊を慰め、平和を祈る日として「沖縄慰霊の日」とした。

### 【関連図書】

「ザ・クロニクル 1945-49 廃墟からの出発」共同通信社  
「沖縄の証言 庶民が語る戦争体験」名嘉正八郎・谷川健一著 中央公論新社  
「清ら島 沖縄」(財)沖縄協会  
「写真・絵画集成 戦争と子どもたち | 戦火のなかの日々」日本図書センター  
「ひめゆりの沖縄戦」伊波園子著 岩波書店  
「綾瀬はるか「戦争」を聞く」TBS テレビ「NEWS23」取材班編 岩波書店

### 【県立図書館の本】

「遺品たちが語る沖縄戦 ガマ」  
「ひめゆりの塔」「写真記録沖縄戦」  
「13歳の少女がみた沖縄戦」「知る沖縄」  
「沖縄鉄血勤皇隊」「沖縄戦を生き抜いた人びと」  
「沖縄戦最後の証言」「花もひらかぬ一八のまま」

図書館にあります。ぜひ読んでみてください。

# 新着図書

「できそこないの魔獣錬磨師モンスターレナ」 見波タクミ著
「カンピオーネ！」 文月城著
「人類は衰退しました①」 田中ロミオ著
「インフィニット・ストラトス①」 弓弦イズル著
「ブラック・ブレット①」 神崎紫電著
「レアリアⅢ前後編」 雪乃紗衣著
「ヴァイオレット・エヴァーガーデン①②外伝」 暁佳奈著
「カゲロウデイズⅧ」 じん（自然の敵P）著
「弱キャラ友崎くん①②③」 屋久ユウキ著
「地獄変・偷盗」 芥川龍之介著
「銀の匙」 中勘助著
「完璧じゃない、あたしたち」 王谷晶著
「そのバケツでは水がくめない」 飛鳥井千砂著
「ぼくがきみを殺すまで」 あさのあつこ著
「青くて痛くて脆い」 住野よる著
「キミと、いつか 近すぎて見えない好き」 宮下恵茉著
「悪いものが、きませんように」 芦沢央著
「目の見えない人は世界をどう見ているのか」 伊藤亜紗著
「10年後の仕事図鑑」 堀江貴文×落合陽一
「野球規則2018」
「パーフェクトマスター 卓球」 秋場龍一著

生徒リクエスト、常時受付けています！

この他にも入荷中です。時々図書館をのぞいてみてください。

北高祭

## 図書委員企画！ポスター展示

図書委員のおススメする本のPRポスターを  
展示します。クラスで1冊紹介します。  
どんなポスターができるか、お楽しみに～

## 今月のおすすめ



「和菓子のアン」坂木司著 光文社文庫  
就職も決まらず、進学もせず、高校を卒業してしまっただけで、梅本杏子（通称アンちゃん）は、フラッと入ったデパートの地下にある和菓子屋みつ屋でアルバイトをすることに。

様々なお客様とのやり取りの中で、ちょっとした謎や問題を解決しながら日々を過ごしていきます。大きなミステリーではないけれど、お客様の謎な言葉から、真相を導き出すのは読んでいて楽しいです。そして何より、和菓子は季節ごとに種類が変わるので、その楽しみも！食べたくなること間違いなしっ！梅雨の今なら・・・  
「水無月」「青梅」「紫陽花」かな？そうだ！茶道部のお茶会に行こうっと！（マージンは一切いただいておりません）